でわだより

平成２４年２月１日　発行

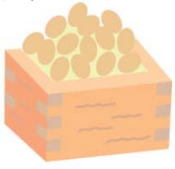
出　羽　保　育　園
〒９９０－２１７２
山形市大字千手堂字沢田 203-5
TEL　６８４－３０１８
FAX　９８４－３０７２

『立春』とは名ばかり…とんでもない大雪になりました。関東では４ｃｍ降り積もっただけで、事故やけが人が続出。私たち雪国の人間のたくましさを自慢したくなります。朝は雪はきからの生活が、しばらく続きそうです。

また、インフルエンザなどの感染症が流行する時期でもあります。疲れを残さないようにしながら、まだもうしばらくはこの雪と戦いましょう。

２月の行事

３日（金）節分
４日（土）生活発表会
１０日（金）すこやか広場
［リトミック　18：00～18：30］
２０日（月）かもしかクラブ　【修了式】
２４日（金）誕生会



お　ね　が　い

・雪のため、駐車場が狭くなっています。お子さんの迎え後は速やかに帰宅し、駐車場を開けていただくようにお願いいたします。
・降園の際、お子さんの長靴の履き間違えがみられます。朝夕の送迎の方が異なる場合は、特にお気を付け下さい。長靴にもわかりやすい記名をお願いいたします。

豆まき いろいろ

全国的に『炒った大豆』が主流の豆まきですが、東北は『殻つき落花生』を使う家庭が７割を超え、『大豆』よりも浸透しています。「食べやすい」「殻があるので衛生的」といった意見も多いようです。

ここ最近、変わりネタとして、小銭をまいたり、子ども用にチョコレートやキャンディー、ラムネなど紙に包んだ物をまいたりする家庭も増えています。

今年は、お子さんと一緒にちょっとアレンジした豆まきを楽しんでみてはいかがでしょう？

もうすぐ生活発表会！

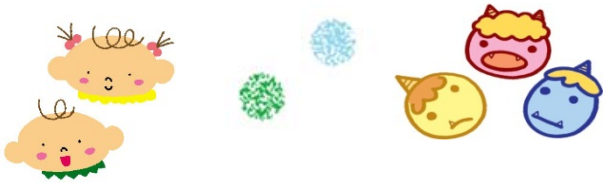
今月４日は生活発表会です。保育園ではたくさんの行事がありますが、前半の締めくくりを運動会、後半は生活発表会として位置づけ、保護者の皆様と子供たちの成長を確かめ合う場にしています。

いちご・すみれ・たんぽぽ組はステージに立つだけでも可愛い子供たちです。身振り、手振りで一生懸命発表する姿は、見ている私たちの気持ちを暖かくしてくれます。

３歳児、さくらんぼ組は物語をイメージし、言葉を通して演じられるようになります。４歳児、もも組はリズム感が発達し、音を曲として楽しめるようになります。そして５歳児、うめ組はイメージを膨らませ、音をしっかりつかみ、友だちと一緒に作り上げる喜びを感じて演じられるようになります。

また出羽保育園では、ＣＤやテープを使わず生の音を大切にし、保育者が弾くピアノやエレクトーンで気持ちを一つにすることを大事にしています。

今年度の発表は、



いちごぐみ
手遊び「むすんでひらいて」

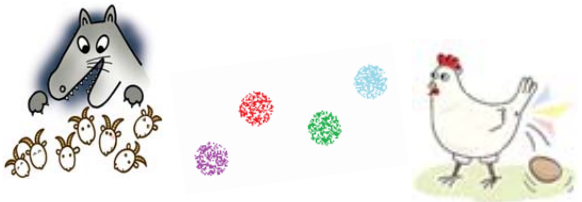
手を上げて、やさしい声での返事。どうぞ耳をすませてお聞きください。

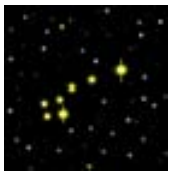
すみれぐみ
表現遊び「赤おに青おに　修行の巻」

歩行が完成し、身体全部を使って表現遊びを楽しみます。

たんぽぽぐみ
リズム遊び「おもちゃのチャチャチャ」

子どもたち自身が楽器の紹介をし、堂々とした歌と演奏です。





さくらんぼぐみ
オペレッタ「おおかみと7ひきのこやぎ」

子どもたちの人数の多さを生かした作品になりました。まだまだ集中力が短い３歳児ですが、１５分間気持ちを入れて取り組んでいます。

ももぐみ
合奏「テキーラ～サンバデジャネイロ」
うた「うちゅうのうた」

楽器それぞれのパートを大切にしながら、息ぴったりの演奏になりました。難しいジャズとサンバの曲をもも組らしくアレンジしました。

うめぐみ
オペレッタ「おしゃべりな　たまごやき」

最後の発表会。心を一つにユーモラスなお話に挑戦！！おもわず笑みがこぼれます。